



ほほえみの国から

Thai Mission News Letter No.12 ● August 2021



■家族構成

河野晃(アキラ)

美千代(ミチノ)

愛友(マナト、9歳)

愛絆(アキ、7歳)

愛恵(アイ、4歳)

(写真)主日の礼拝後に奉仕教会
Bangkok Grace Church の中庭にて

主の恵みととりなしの祈りによって

สวัสดีครับ! サワディークラブ!

諸教会の皆様、国外宣教のために祈りとご支援をありがとうございます。私たち家族は、2016年9月7日にタイ王国に派遣され、今年で5年目を迎えることができました。

過ぎた4年間の歩みを振り返ると、コロナ禍も含め様々な困難がありましたが、みことば(創世記12:1-3)の約束をもって私たちをこの地に遣わしてくださった主は、時には私たちを「以前に築いた祭壇の場所へ」立ち返らせてくださり(創世記13:3,4)、力強い御手をもって導いてくださいました。

そして、このタイでの歩みの背後に、諸教会の皆様の愛のとりなしのお祈りがあったことを覚えて感謝いたします。

私たちを送り出し、今もお祈りとご支援をもって「福音を伝えることにともに携わって」くださっている皆様に感謝しつつ(ピリピ1:3-5)、喜びをもって仕えて参ります。タイ宣教第二期を迎えた私たち家族の歩みが主のみこころに従い、魂の救いと弟子づくりのために用いられるものとなりますようにお祈りをお願いいたします。



コロナ禍で礼拝に集うタイの子どもたち

オンラインによる宣教報告の機会をいただいて

本来ならば第一期の働きを終え一時帰国し、宣教報告を行うところですが、新型コロナウイルスの影響があることと、一度タイ国外に出ると再び入国することが困難な状況のため、国外宣教委員会と相談を重ね、今回はタイに留まりながらオンラインにて宣教報告を行うことにさせていただきました。初めての経験のため戸惑うこともありましたが、諸教会の先生方に支えていただきながら、



オンラインによる宣教報告(高槻聖書教会)



今回行わせていただいた宣教報告を動画(12分)にまとめました。今年のイースターにバプテスマを受けたビー姉の短い証しも含まれています。左のQRコードからアクセスしてご覧ください。

オンラインを通してみことばの奉仕や宣教報告をさせていただきました。

4,300キロの距離を超えて、日本とタイにおいて同時に、そして共に主を礼拝し、この過ぎた4年間に主がこの地において現わしてくださった宣教のみわざと、そこに注がれた恵みを分かち合うことができましたことを心から感謝しています。

タイ宣教第二期に向けて

2021年7月よりタイ宣教第二期を迎えることができました。コロナ禍による厳しさはありますが、この地に導いてくださった真実な主に信頼し、主が示される第二期の働きに信仰によって仕えて参ります。どうか続けてお祈りをよろしくお願いいたします。

最近の出来事

- 6月と7月にオンラインによる宣教報告の時を持たせていただき、36教会にてご奉仕をさせていただきました。感謝いたします。

「私は、あなたがたのことを思うたびに、私の神に感謝しています。…あなたがたが最初の日から今日まで、福音を伝えることにともに携わってきたことを感謝しています。」

ピリピ1:3-5



奉仕教会の Bangkok Grace Church

■献金の御礼とお願い

皆様の尊いご支援、献金を心より感謝いたします。タイでの働き、宣教の前進のために、引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

宣教献金振込先: 郵便振替
00120-5-142886

口座名義: 日本同盟基督教団
振り込みの際に「河野晃への指定献金」とご明記ください。